

## 5 地域別構想

地域別構想は、全体構想における将来都市構造、各種まちづくり方針を踏まえながら、地域の特性や地域住民の視点を基に、地域の将来像やまちづくり方針を示すものです。

地域の区分に当たっては、市民の身近な生活単位である小学校区を基本に、歴史的な経緯や地形条件等を考慮して、次図のように四つの地域に区分しました。

[地域区分図]



[地域を構成する小学校区]

地 域	小 学 校 区
小野田	本山、赤崎、須恵、小野田
高千帆	高泊、高千帆、有帆
厚 狭	厚陽、出合、厚狭
埴 生	埴生、津布田

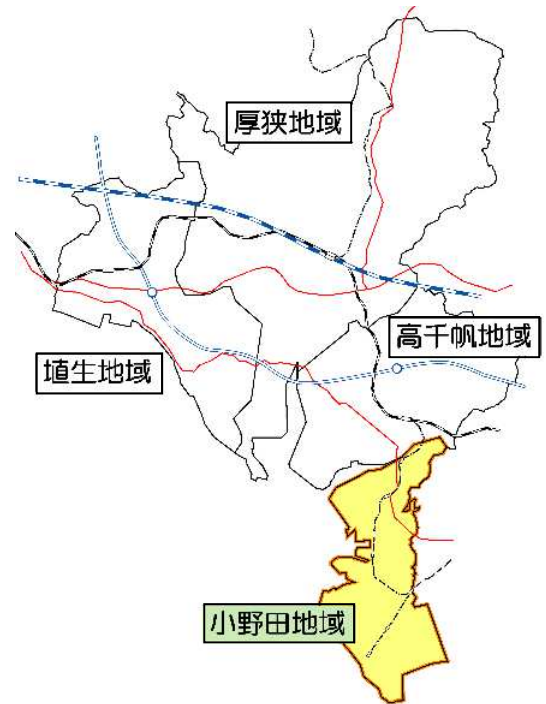
# (1) 小野田地域

## 1) 地域の現況と課題

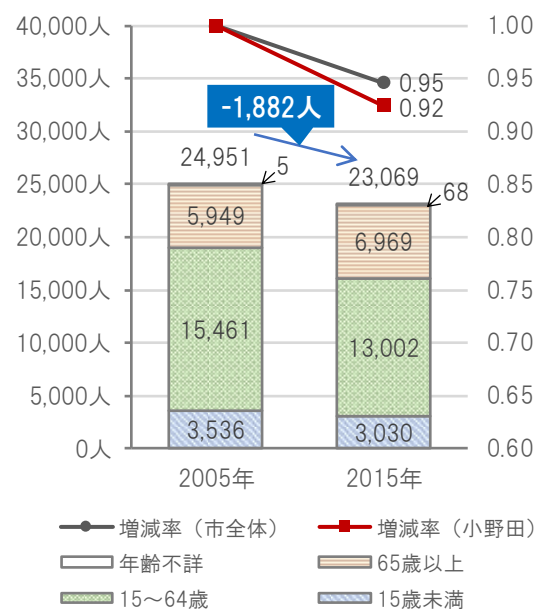
### 1 地域の現況

- 小野田地域は、ほぼ全域が市街地となっており、市内で最も人口密度が高く人口集中地区（DID）も広い範囲で設定されています。また、高齢化率が高くなっている地区も一部に見られます。
- 他の地域と比べると農地や山林が少ないという特徴がありますが、その一方で、竜王山公園をはじめとする大規模な公園や、きららビーチ焼野などの水辺空間が充実しています。
- 地域内には多くの文化・スポーツ・レクリエーション施設が集積しており、大規模商業施設のおのだサンパークや市立山口東京理科大学も立地しています。
- セメント・石炭産業に由来する文化財が地域内の随所に残されています。
- 臨海部には、本市の基幹産業である製造関連の大規模な工場や石油コンビナートが立地しています。
- 市街地の慢性的な交通渋滞の緩和、臨海工業地と山陽自動車道のアクセス強化を図るため、小野田湾岸道路の整備を進め、平成26年（2014年）に開通し、交通利便性が向上しました。
- 公園通り周辺の慢性的な交通渋滞及び歩道の無い幹線道路については、道路拡幅及び歩道設置の整備が進められています。
- 生活道路に関しては、幅員の狭い道路や行き止まり道路が多く、歩行上や防災上で危険性のある地区も見られます。

[小野田地域位置図]



[小野田地域の人口推移]



(資料: 国勢調査)

## 2 地域住民の意見

地域住民の意見のポイントを整理すると、以下のとおりとなります。

注：それぞれの結果は、資料編に掲載しています。

### ●市民アンケート（平成 29 年度（2017 年度）実施）

[平均値より満足度が低く、「特に重点的に改善に取り組む必要がある」項目]

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| ① 空家等の管理及び抑制対策    | ⑤ 身近な道路の整備     |
| ② 自然災害に対する防災対策    | ⑥ 身近な道路の安全性    |
| ③ まちの防犯対策         | ⑦ 騒音、悪臭などの公害対策 |
| ④ 公共施設の安全性・バリアフリー | ※番号は満足度が低い順番   |

### ●ワークショップ意見（平成 30 年度（2018 年度）実施）

[まちの将来の姿のまとめ]

- |   |  |
|---|--|
| 〈交通・道路〉 <ul style="list-style-type: none"><li>● 地域交通システムが整い、移動が便利なまち</li></ul>  | 〈住宅・住生活〉 <ul style="list-style-type: none"><li>● 子育てしやすく、子どもが住みやすいまち</li><li>● 若者が住み、楽しく活気あふれるまち</li><li>● 高齢者に優しいまち</li><li>● 人口が増える工夫</li><li>● 市立山口東京理科大学を拠点とした周辺整備</li></ul> |
| 〈産業・商業・観光・にぎわい〉 <ul style="list-style-type: none"><li>● 楽しく買い物や飲食ができ、人が行き交うまち</li><li>● 祭などのイベントで、にぎわいがあるまち</li><li>● 観光資源を活用し、交流人口を増やすまち</li><li>● 働ける環境、企業が多いまち</li></ul> | 〈安全・安心〉 <ul style="list-style-type: none"><li>● 安心安全で住みやすいまち</li></ul>   |

[キャッチフレーズ]

- |           |             |
|-----------|-------------|
| ○ 若者が目立つ街 | ○ 多くの若者が集う町 |
|-----------|-------------|

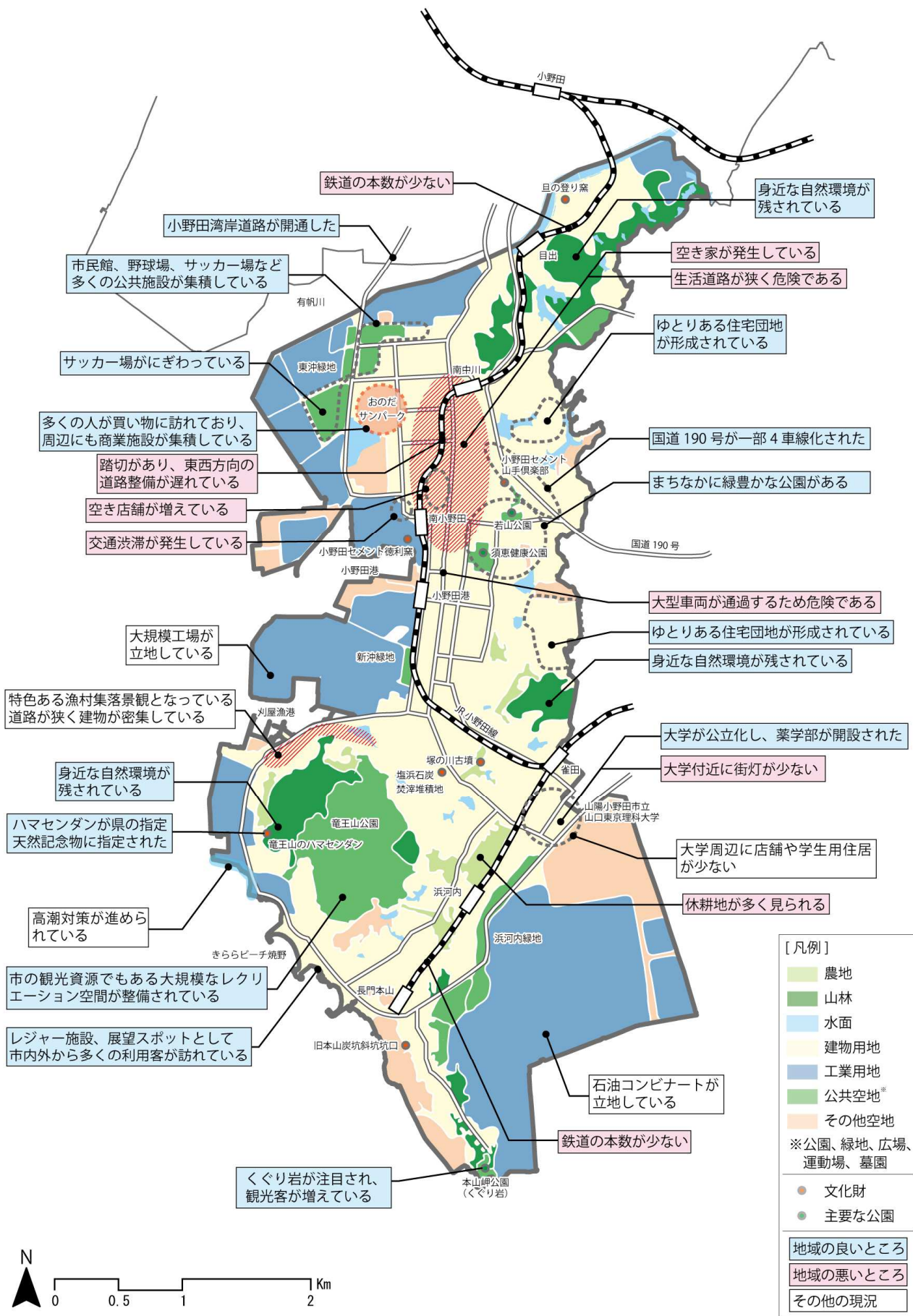
## 3 地域の特性と課題

小野田地域は、南北方向に長く市街地が形成されています。北側は公共施設や商業施設が集積する利便性の高い地区となっており、南側には竜王山公園やきららビーチ焼野などの交流・レクリエーション拠点と市立山口東京理科大学の学術研究拠点を有しています。また、西側の臨海部の工場地帯から密集した市街地、東側の丘陵地の住宅団地へとただらかに変化する都市構造になっています。

このような状況を踏まえ、地域の主なまちづくりの課題には次のようなものがあります。

- ◎大規模商業施設、公共施設が持つ集客力の活用
- ◎交流・レクリエーション拠点の整備充実と拠点間連携の強化
- ◎既成市街地内における生活道路の改善
- ◎空き家の流通・管理や計画的な住宅の建替えの促進
- ◎JR小野田線によって分断されている東西方向の連携強化
- ◎自動車の交通処理機能の強化と安全・快適な歩行者空間の確保
- ◎自然災害に対する防災対策
- ◎市立山口東京理科大学周辺における居住利便性の向上

[小野田地域の現況]



鉄道の本数が少ない

身近な自然環境が残されている

小野田湾岸道路が開通した

市民館、野球場、サッカー場など多くの公共施設が集積している

空き家が発生している

生活道路が狭く危険である

サッカー場がにぎわっている

ゆとりある住宅団地が形成されている

多くの人が買い物に訪れており、周辺にも商業施設が集積している

国道 190 号が一部 4 車線化された

踏切があり、東西方向の道路整備が遅れている

まちなかに緑豊かな公園がある

空き店舗が増えている

交通渋滞が発生している

大規模工場が立地している

大型車両が通過するため危険である

特色ある漁村集落景観となっている道路が狭く建物が密集している

ゆとりある住宅団地が形成されている

身近な自然環境が残されている

身近な自然環境が残されている

大学が公立化し、薬学部が開設された

ハマセンダンが県の指定天然記念物に指定された

大学付近に街灯が少ない

高潮対策が進められている

大学周辺に店舗や学生用住居が少ない

市の観光資源でもある大規模なレクリエーション空間が整備されている

休耕地が多く見られる

レジャー施設、展望スポットとして市内外から多くの利用客が訪れている

石油コンビナートが立地している

くぐり岩が目立って、観光客が増えている

鉄道の本数が少ない

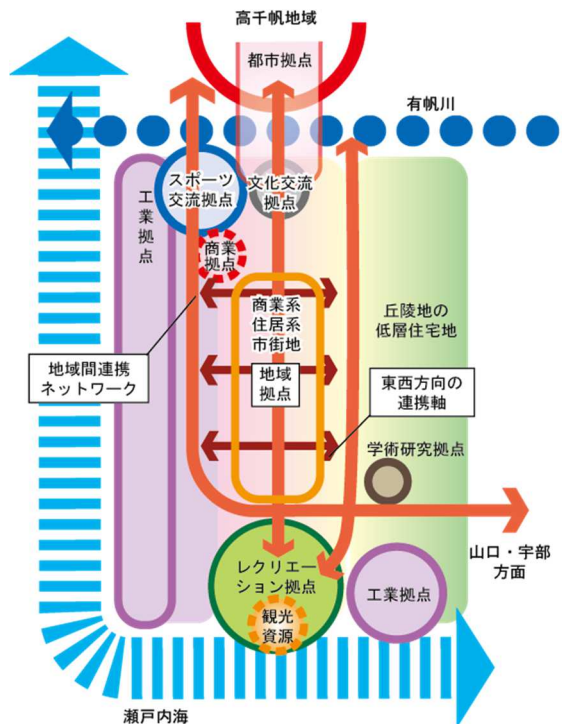


## 2) 地域のまちづくりの方針

小野田地域では、北側に文化施設、スポーツ施設、商業施設が集積する拠点、南側にレクリエーション拠点、学術研究拠点を配置し、南北の拠点間に挟まれる中心部分において利便性の高い市街地の創出を目指します。さらに、この利便性の高い市街地東側の丘陵地にゆとりある低層住宅地を配置し、臨海部の工業拠点から丘陵地へと土地利用が変化していく都市構造を基本とします。

南北の拠点間の連携強化と東西方向の連携強化を図るため、はしご状のネットワークの形成を図ります。このうち、南北方向のネットワークについては、海側に工業や商業を主体としたにぎわいのあるネットワーク、丘陵地側に緑や歴史的・文化的資源を回遊する魅力あふれるネットワークを配置し、地域全体として回遊性のある空間形成を目指します。また、東西方向のネットワークについては、事業中の道路整備を進めるとともに、住居系市街地から公共施設や大規模商業施設へのアクセス性の向上を目指します。

[小野田地域の将来都市構造図]



### 【地域の将来像】

**商業と観光を活かしたにぎわいを育む大学のあるまち**

### 【地域のまちづくり方針】

#### 拠点の機能強化と拠点間をつなぐネットワークの充実

商業集積拠点、文化交流拠点、スポーツ交流拠点、レクリエーション拠点、学術研究拠点において、それぞれの特性に応じた機能強化や施設改善を図るとともに、安全で快適に通行できる道路空間の整備や、JR小野田線の活用と大規模商業施設を起点とするバスの利用によって、拠点間をつなぐ交通ネットワークの充実を図ります。

#### 生活利便性が高く、にぎわいのある市街地と緑豊かな市街地の形成

地域の中心部では、商業施設や公共施設の集積を活かして生活利便性の高い生活空間の形成を図ります。さらに、若者や学生をまちなかへ促し、商業の活性化やにぎわいの創出につなげます。

中心部東側の丘陵地一帯では、山林や農地の緑の保全に配慮しながら、低層住宅を中心とした良好な居住環境の維持に努めます。

#### 学術研究拠点周辺における居住環境の充実

本市への居住を促進するために、市立山口東京理科大学周辺において良好な居住環境の形成を図ります。

## 1 土地利用に関する方針

- おのだサンパーク周辺においては、おのだサンパークの市内外における集客力を活かし、購買需要に対応できる商業機能の維持・充実を図ります。
- サッカー場を含むスポーツ施設周辺においては、交流人口の増加を促進するため、サービス機能の充実を図ります。
- 市立山口東京理科大学周辺においては、学生の本市への居住を促進するための良質な居住環境の形成を図ります。
- 商業集積地周辺の一般住宅地については、生活道路などの都市基盤整備を進め、快適で生活利便性の高い住宅地の形成を図ります。
- 木戸・刈屋地区の密集市街地については、防災上の安全性に配慮したまちづくりに努めます。
- 丘陵地の専用住宅地については、低層住宅を中心とした良好な居住環境の維持に努めます。
- 既成市街地内の空き家・空き地の適切な管理や利活用を促進します。
- 臨海部においては、道路、港湾等の産業基盤の保全、既存産業の高度化や産学官の連携等を通じて活力ある産業機能の維持に努めます。
- 市街地に近接する丘陵地については、貴重な緑地として保全・活用を図ります。

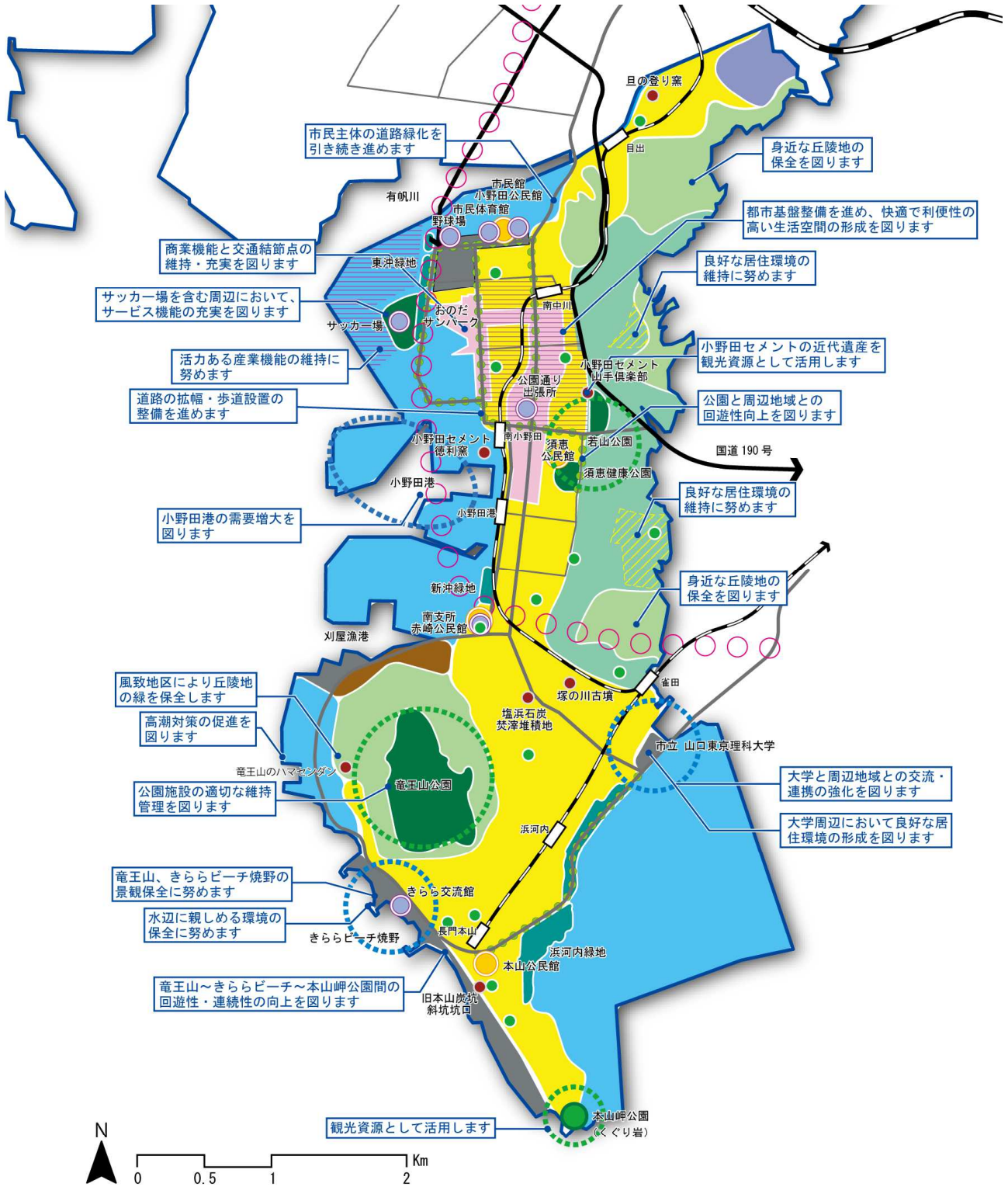
## 2 交通体系に関する方針

- おのだサンパーク周辺から公園通りまでの県道については、交通渋滞緩和や歩行者の危険性解消を図るため、道路拡幅、歩道設置、交差点改良等によって、安全で円滑な交通環境の整備に努めます。
- JR小野田線については、より利用しやすく、市街地の一体性を強化できるような環境整備について検討します。また、路線バスについては、交通事業者と連携を図り、大規模商業施設を起点とする交通ネットワークの充実等、持続可能な公共交通サービスの構築を目指します。
- おのだサンパーク、サッカー場等のスポーツ施設、竜王山公園をはじめとする大規模公園、きららビーチ焼野、市立山口東京理科大学などの主要施設を回遊する自転車・歩行者空間の保全を図ります。
- 重要港湾小野田港については、港湾に連絡する道路の整備によって、需要増大を図るとともに、港湾施設の保全を図ります。

## 3 都市環境に関する方針

- 回遊性の高い市街地を形成するため、サッカー場・東沖緑地から若山公園・須恵健康公園を経て、竜王山公園や市立山口東京理科大学周辺に至る緑のネットワークの形成を図ります。
- 焼野海岸から本山岬公園（くぐり岩）までの海岸の連続性を活かした水辺のネットワークの形成を図り、きららビーチ焼野から周辺の公園や交流施設までの回遊性の向上を図ります。
- まちなかを歩く人々が憩える空間を確保するため、道路沿いの未利用地や歩道の一部を活かしたポケットパークや広場の設置を進めます。
- 竜王山公園では、登山道や園路、オートキャンプ場内施設の適切な維持管理を図り、より多くの人々に利用される公園づくりを進めます。また、その他、身近な公園が不足している地区では、地元住民の意向を踏まえた公園整備を図るとともに、既存の公園や緑地についても、より多くの人々に利用されるよう、利用者のニーズに対応した利用方法や維持管理方法により、住民主体による公園づくりを進めます。
- 市立山口東京理科大学周辺や整備効率が高い大型団地などにおいては、下水道等の都市基盤整備を進め、良質な生活環境を促進します。
- 臨海部、河川沿岸、山林付近においては、自然災害に対する防災・減災対策を行い、安心な市街地形成を図ります。

[小野田地域のまちづくり方針図]



[ 凡例 ]

- |   |   |  |   |
|---|---|--|---|
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:yellow; border:1px solid black;"></span> 一般住宅地     | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:gray; border:1px solid black;"></span> その他施設用地         | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; border:1px dashed green; border-radius:50%;"></span> 拠点となる緑    | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; border-bottom:1px solid black; border-left:1px solid black; border-right:1px solid black;"></span> 鉄道 |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightgreen; border:1px solid black;"></span> 専用住宅地 | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightgreen; border:1px solid black;"></span> 丘陵地       | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightgreen; border-radius:50%;"></span> 近隣公園  | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; border:1px solid black; border-radius:50%;"></span> 街区公園  |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightblue; border:1px solid black;"></span> 漁村集落地  | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:darkgreen; border:1px solid black;"></span> 公園（地区公園以上） | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:yellow; border-radius:50%;"></span> 文化財       | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; border:2px solid pink; border-radius:50%;"></span> 地域高規格道路（計画）  |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightblue; border:1px solid black;"></span> 商業集積地  | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:teal; border:1px solid black;"></span> 都市緑地            | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; border:1px solid black; border-radius:50%;"></span> 地域コミュニティ拠点 | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; border:1px solid black;"></span> 主要幹線道路   |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightblue; border:1px solid black;"></span> 臨海工業地  |   | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; border:1px solid black; border-radius:50%;"></span> その他主要な施設   | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; border:1px solid gray;"></span> 幹線道路  |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightblue; border:1px solid black;"></span> 内陸工業地  |   |  | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; border:1px solid gray;"></span> 補助幹線道路  |
|   |   |  | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; border:1px solid green;"></span> 歩行者ネットワーク  |



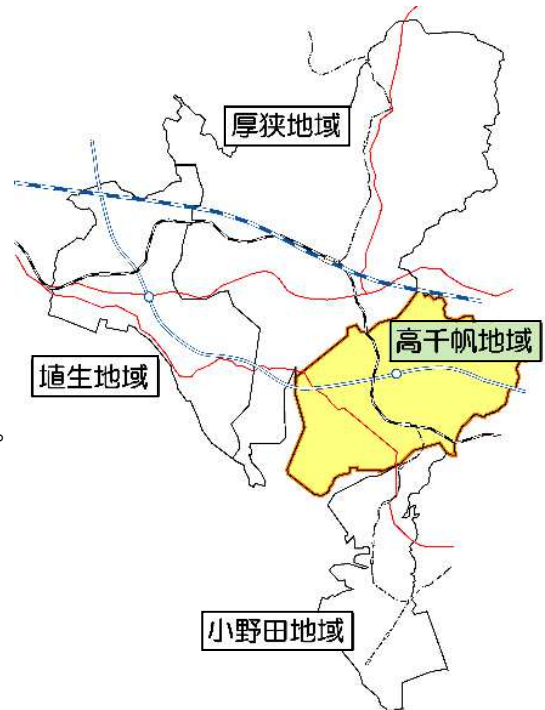
## (2) 高千帆地域

### 1) 地域の現況と課題

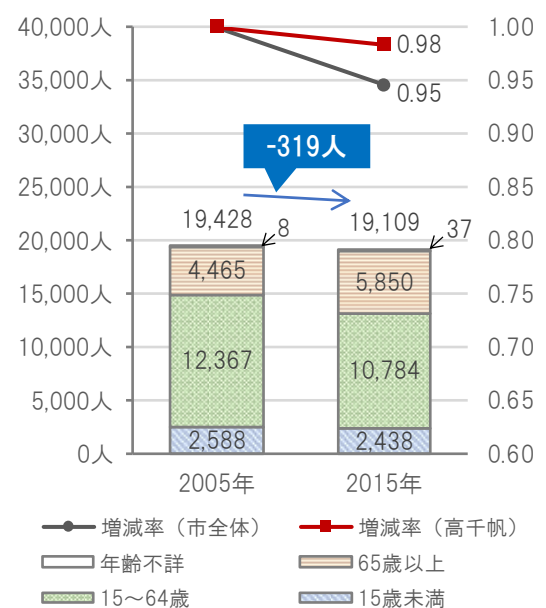
#### 1 地域の現況

- 高千帆地域では、JR小野田駅周辺や有帆川沿いの平坦地に市街地が形成され、農地・丘陵地がその周辺を囲むように広がっています。
- 丘陵地では、良好な住宅団地や大規模な工業団地の造成が完了し、現在、高速道路のインターチェンジ（IC）に近接する強みを活かした企業誘致が進められています。
- 他の地域と比べると人口減少の速度は緩やかとなっています。
- JR小野田駅前には高層マンションの立地が見られます。
- 農地と市街地が混在するような形で用途地域が指定されており、用途地域縁辺部でミニ開発が進む一方で、用途地域内に低未利用地が多く残されていることが問題となっています。
- JR小野田駅周辺には、市役所などの行政機関のほか、金融機関・医療施設も多く集積しています。
- 大規模な商業施設は国道190号沿道や小野田IC周辺に立地しています。これらの商業施設は駅や市街地からも近いという特徴がありますが、隣接地が農地となっています。
- 平成26年（2014年）に小野田湾岸道路が開通し、小野田地域との交通利便性が向上しました。
- 地域北側の江汐公園は、自然が豊かで市内外から多くの人々が訪れる場所となっています。
- 海岸沿いや河口部近くには、高潮や洪水で浸水する危険性が高い地区があり、現在、護岸整備による対策が進められています。

[高千帆地域位置図]



[高千帆地域の人口推移]



(資料: 国勢調査)



## 2 地域住民の意見

地域住民の意見のポイントを整理すると、以下のとおりとなります。

注：それぞれの結果は、資料編に掲載しています。

### ●市民アンケート（平成 29 年度（2017 年度）実施）

[平均値より満足度が低く、「特に重点的に改善に取り組む必要がある」項目]

- |                |                   |
|----------------|-------------------|
| ① 空家等の管理及び抑制対策 | ④ 身近な道路の整備        |
| ② 自然災害に対する防災対策 | ⑤ まちの防犯対策         |
| ③ 身近な道路の安全性    | ⑥ 公共施設の安全性・バリアフリー |

※番号は満足度が低い順番

### ●ワークショップ意見（平成 30 年度（2018 年度）実施）

[まちの将来の姿のまとめ]

〈交通・道路〉

- 車道・歩道の整備による安全なまち

〈産業・商業・観光・にぎわい〉

- 駅前がにぎやかで、活気のあるまち
- 企業が多く立地するまち
- 駅前の憩いの場づくり
- スポーツや文化が楽しめるまち
- 若者や学生が楽しいと思えるまち

〈住宅・住生活〉

- 空き家・荒地のないまち
- 散歩が楽しい特徴のあるまち
- 田園と住宅が共存したまち

〈コミュニティ・地域活動〉

- ごみのないまち、ごみのない海
- 若者と高齢者が共に支えるまち
- 誰もが活躍できるまち

〈安全・安心〉

- 災害に強いまち
- 安心して住めるまち

〈その他〉

- 若者の転入を増やす、子育てしやすいまち
- 人口のバランスが良いまち

[キャッチフレーズ]

- |           |                      |
|-----------|----------------------|
| ○ 若者が喜ぶまち | ○ 若者と高齢者が共に住む文教・田園地区 |
|-----------|----------------------|

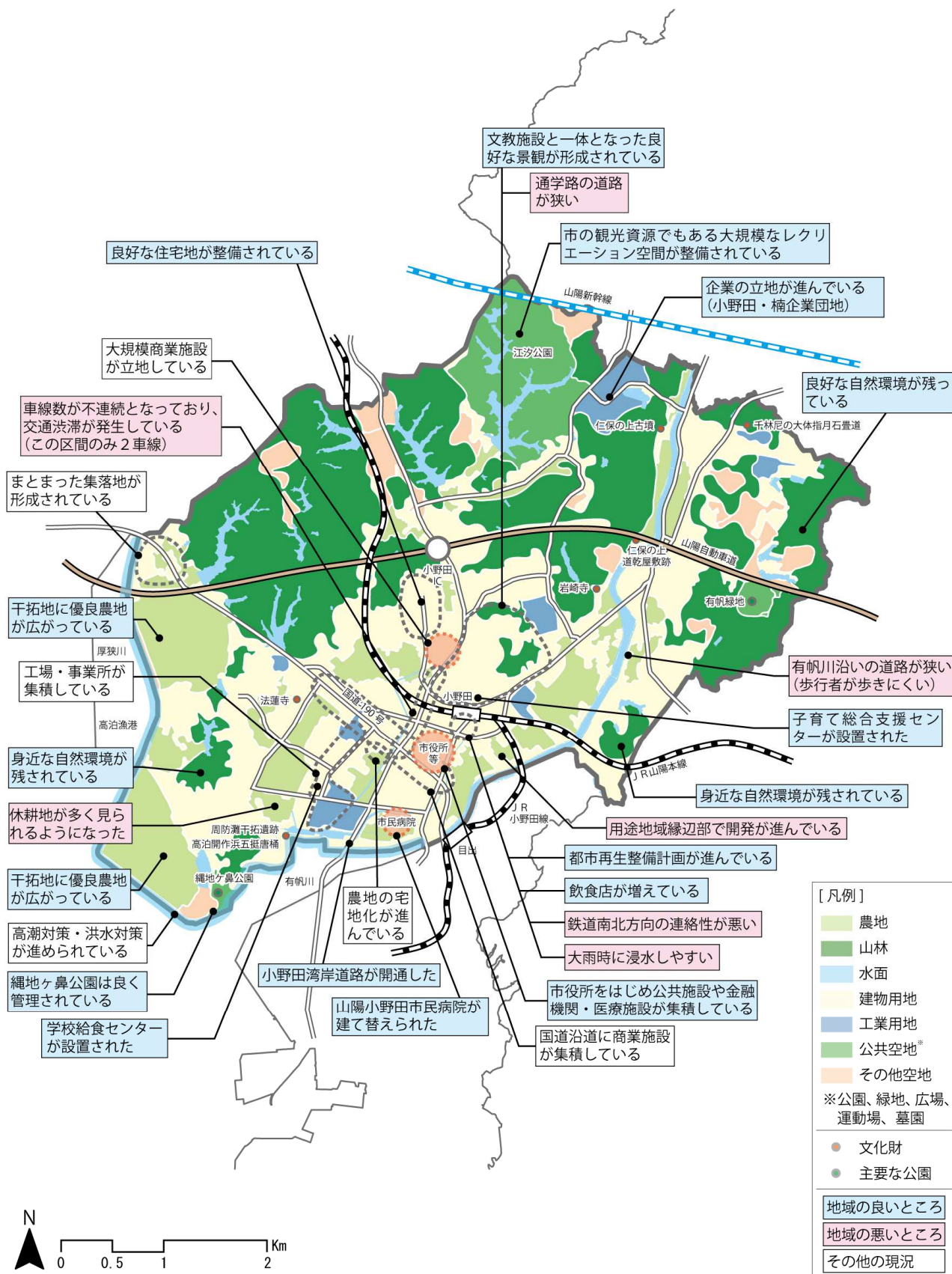
## 3 地域の特性と課題

高千帆地域は、JR小野田駅を中心に市街地が形成されていますが、鉄道利用客の減少や商店街の店舗数の減少により、駅周辺の拠点性が低下してきています。

このような状況を踏まえ、地域の主なまちづくりの課題には次のようなものがあります。

- ◎ JR小野田駅周辺における空き家・空き地・空き店舗の活用による都市機能の充填と土地の高度利用の促進
- ◎ 大規模商業施設、公共施設が持つ集客力の活用
- ◎ 優良農地や丘陵地の保全
- ◎ JR小野田駅の交通結節点としての機能の充実
- ◎ 自然災害に対する防災対策

[高千帆地域の現況]

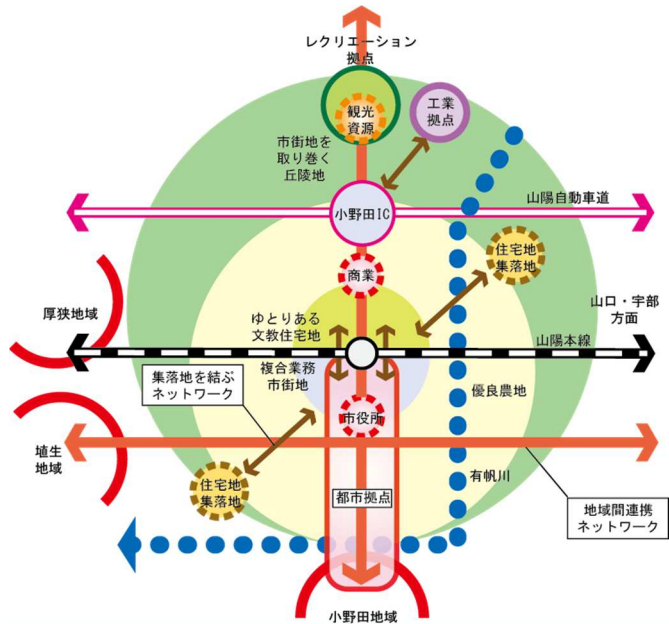


## 2) 地域のまちづくりの方針

高千帆地域では、JR小野田駅周辺を中心に歩いて暮らせるまちづくりを進め、にぎわいのある快適な市街地の創出を目指します。

JR小野田駅南側には、市役所を中心として土地の有効活用・高密度化を促進する複合業務市街地、北側にはゆとりある文教住宅地を配置し、南北間の連携強化を図ります。また、JR小野田駅周辺を中心として農地と山林が取り囲む同心円状の都市構造を基本とし、郊外部に分布する住宅地や集落地、工業拠点、レクリエーション拠点、さらに、周辺地域へと放射状に連携するネットワークを形成します。

[高千帆地域の将来都市構造図]



### 【地域の将来像】

**快適で便利なまちなかを多くの人々が行き交うまち**

### 【地域のまちづくり方針】

#### 小野田駅周辺における都市拠点にふさわしい都市機能の集積促進

JR小野田駅の交通結節点機能の強化、駅前商店街の活性化、そして駅周辺地区における空き家・空き地・空き店舗の有効活用や高密度化の促進による都市機能集積を図ります。また、各種イベントの開催やポケットパーク・広場の設置等により、若者や地域住民など多くの人々が行き交う駅前空間づくりを目指します。

#### 小野田駅を起点とするネットワークの充実

JR小野田駅を起点として、周辺地域や周辺都市に連絡する道路や公共交通の充実を図ります。また、歩いて暮らせるまちづくりを目指して、JR小野田駅から市役所や市民病院などの公共施設や大規模商業施設をつなぐ移動しやすいネットワークの整備を図ります。

#### 良好な住環境と自然環境の保全

JR小野田駅北側の住宅団地については、周辺の文教施設と一体となったゆとりある居住環境の保全を図ります。また、地域を流れる有帆川や、優良農地、丘陵地については、自然環境の保全を図るとともに、市民の憩いや交流の場として活用を図ります。



## 1 土地利用に関する方針

- JR小野田駅周辺では、交通結節点であるJR小野田駅や市役所を中心として、商業業務施設や住宅・中高層マンション等の集積促進を図ります。また、道路、公園などのインフラ整備や駅前広場の再整備を進め、活気と活力の再生と人口定住を促進します。
- 既成市街地内の空き家・空き地については、適切な管理や利活用を促進します。また、空き店舗については、商店街や商工会議所と連携を図りながら、利活用を促進します。
- 国道190号沿道や小野田IC周辺の大型商業施設が立地する地区については、市民及び地域住民の購買需要に対応できる商業機能の維持・充実を図り、快適で生活利便性の高い住宅地の形成を図ります。
- 駅北側の丘陵地の専用住宅地については、低層住宅を中心とした良好な居住環境の維持に努めます。
- 丘陵地内に造成された大規模な工場・工業団地については、周辺の自然環境や居住環境と調和する工業地形成を図ります。このうち、小野田・楠企業団地では、山陽自動車道や国道2号に近接している強みを活かした企業の誘致に努めます。
- 市街地の周辺に広がる優良農地については、農地がもつ生産、環境保全、防災などの多面的機能の保全を図ります。また、市街地の背後に広がる山地・丘陵地については、良好な自然環境を保全するとともに、自然散策の場等として保全・活用を図ります。

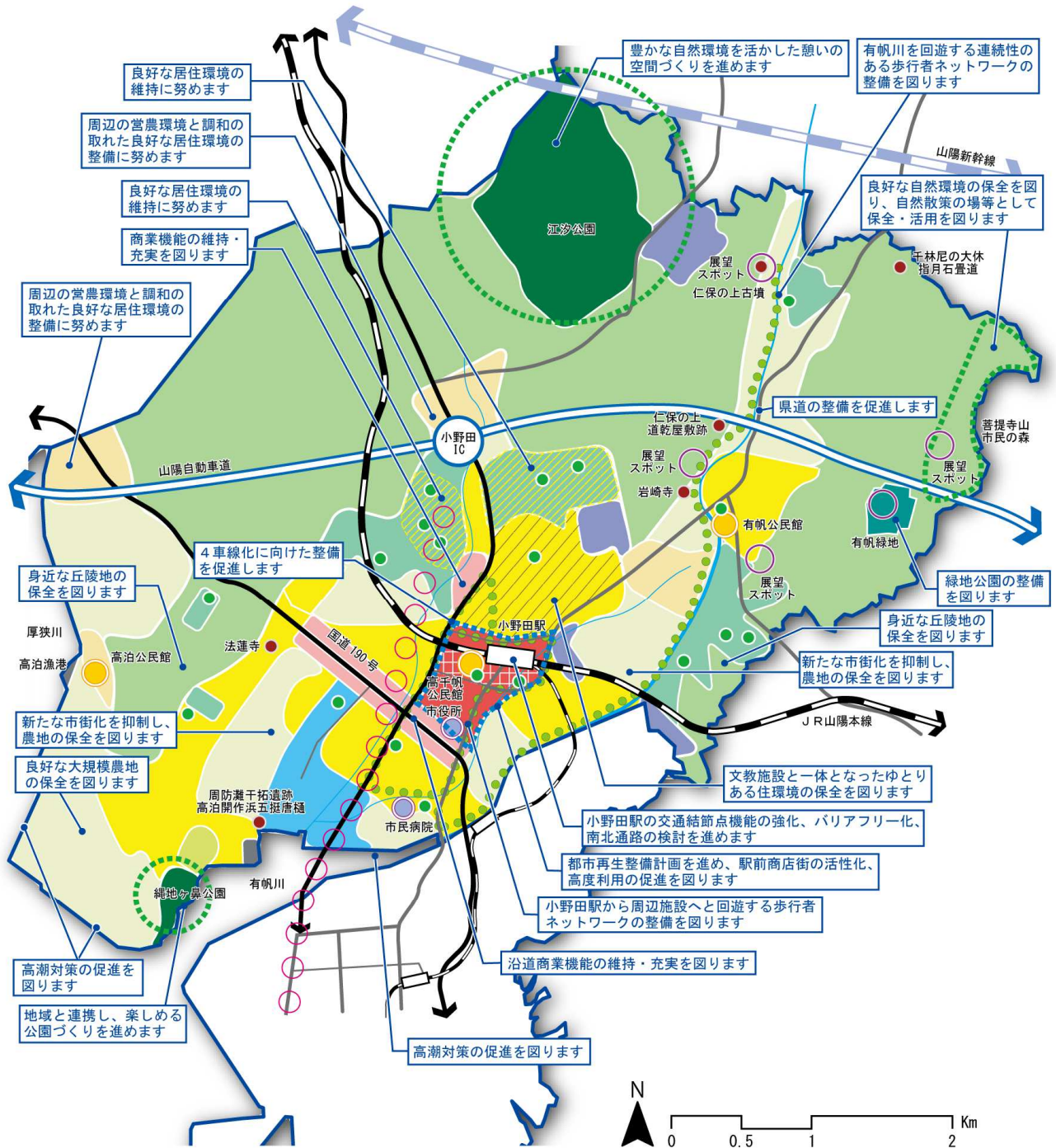
## 2 交通体系に関する方針

- JR小野田駅は、円滑な乗継が可能となるように交通事業者と連携を図り、利便性の高い公共交通サービスの構築を目指します。また、バリアフリー化及び南北連絡機能強化の検討を進め、安全性・利便性の高い施設整備を図ります。
- 小野田ICから国道190号までの県道については、交通渋滞緩和や安全な歩行者空間の確保を図るため、道路拡幅、歩道整備、交差点改良等によって安全で円滑な交通環境の整備促進を図ります。
- 将来も市街化の見込みが低い郊外部に配置された都市計画道路については、今後、住民との合意形成、関係機関との調整を図りつつ、計画の見直しも検討します。

## 3 都市環境に関する方針

- 市街地内の緑の連続性や市街地から公園までの回遊性を活かした緑のネットワーク、そして有帆川における水辺のネットワークの形成を図り、各市街地を緑や水辺がつなぐ都市構造を創出します。
- まちなかを歩く人々が憩える空間を確保するため、道路沿いの未利用地や歩道の一部を活かしたポケットパークや広場の設置を進めます。
- 江汐公園では、子どもからお年寄りまでが安心して快適に過ごせるような施設の整備や管理に努め、豊かな自然を活かした憩いの場として利用される公園づくりを進めます。縄地ヶ鼻公園では、地域と連携し、散策や野外レクリエーションなどを楽しめる公園づくりを進めます。また、有帆緑地では、残土処分場跡地について、利用者のニーズに対応した緑地の整備を図ります。その他、身近な公園が不足している地区では、地元住民の意向を踏まえた公園整備を図るとともに、既存の公園についても、より多くの人々に利用されるよう、利用者のニーズに対応した利用方法や維持管理方法により、住民主体による公園づくりを進めます。
- 市街地内で整備効率が高い大型団地や市街化が見込まれる地域においては、下水道等の都市基盤整備を進め、良質な生活環境を促進します。
- 市街地については、集中豪雨などによる浸水被害を防除するため、雨水排水整備を計画的に進め、安心・安全な市街地形成を図ります。
- 有帆川については、防災面、環境面で必要となる対策を考慮しながら、親水空間の整備や憩いの場の整備等を図るとともに、連続性のある良好な河川景観の形成を目指します。

[高千帆地域のまちづくり方針図]



[ 凡例 ]

- |   |   |   |  |
|---|---|---|--|
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:yellow; border:1px solid black;"></span> 一般住宅地     | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:grey; border:1px solid black;"></span> その他施設用地         | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; border:1px dashed green; border-radius:50%;"></span> 拠点となる緑     | <span style="display:inline-block; width:15px; border-bottom:1px solid blue; border-top:1px solid blue;"></span> 鉄道（新幹線）       |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightgreen; border:1px solid black;"></span> 専用住宅地 | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:orange; border:1px solid black;"></span> 農村集落地         | <span style="display:inline-block; width:10px; height:10px; background-color:green; border-radius:50%;"></span> 近隣公園        | <span style="display:inline-block; width:15px; border-bottom:1px solid black; border-top:1px solid black;"></span> 鉄道          |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:red; border:1px solid black;"></span> 複合業務市街地      | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightyellow; border:1px solid black;"></span> 農地       | <span style="display:inline-block; width:10px; height:10px; background-color:green; border-radius:50%;"></span> 街区公園        | <span style="display:inline-block; width:15px; border-bottom:1px solid blue; border-top:1px solid blue;"></span> 高速自動車道路       |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:pink; border:1px solid black;"></span> 商業集積地       | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightgreen; border:1px solid black;"></span> 丘陵地       | <span style="display:inline-block; width:10px; height:10px; background-color:orange; border-radius:50%;"></span> 地域コミュニティ拠点 | <span style="display:inline-block; width:15px; border-bottom:1px solid black; border-top:1px solid black;"></span> 地域高規格道路（計画） |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightblue; border:1px solid black;"></span> 臨海工業地  | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:darkgreen; border:1px solid black;"></span> 公園（地区公園以上） | <span style="display:inline-block; width:10px; height:10px; border:1px solid purple; border-radius:50%;"></span> その他主要な施設   | <span style="display:inline-block; width:15px; border-bottom:1px solid black; border-top:1px solid black;"></span> 主要幹線道路      |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:purple; border:1px solid black;"></span> 内陸工業地     | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:teal; border:1px solid black;"></span> 都市緑地            | <span style="display:inline-block; width:10px; height:10px; border:1px solid purple; border-radius:50%;"></span> その他エリア     | <span style="display:inline-block; width:15px; border-bottom:1px solid grey; border-top:1px solid grey;"></span> 幹線道路          |
|   |   |   | <span style="display:inline-block; width:15px; border-bottom:1px solid grey; border-top:1px solid grey;"></span> 補助幹線道路        |
|   |   |   | <span style="display:inline-block; width:15px; border-bottom:1px dashed green; border-top:1px dashed green;"></span> 歩行者ネットワーク |

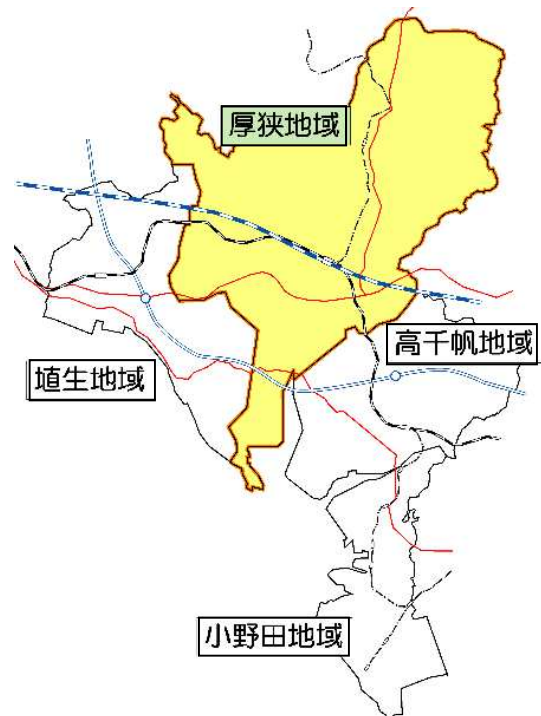
### (3) 厚狭地域

#### 1) 地域の現況と課題

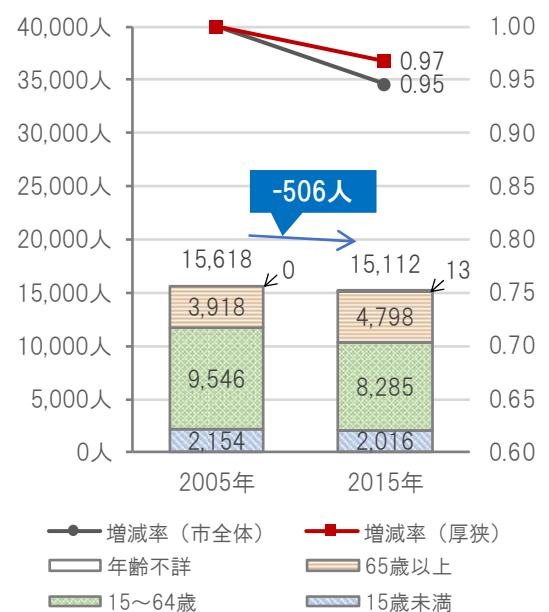
##### 1 地域の現況

- 厚狭地域は、古墳や厚狭毛利家ゆかりの史跡、寝太郎伝説に関連する歴史的・文化的資源のほか、旧山陽道宿場町の街並みなどが数多く残されています。
- 主な市街地は、JR厚狭駅周辺の盆地部と厚狭川河口部にまとまって形成されており、農地・丘陵地がその周辺を囲むように広がっています。丘陵地にはいくつものゴルフ場があるほか、工業団地が造成され、多くの企業が立地しています。
- 他の地域と比べると人口減少の速度は緩やかであり、JR厚狭駅前には高層マンションやビジネスホテルが立地しています。
- JR厚狭駅周辺には、行政機関のほか、商業施設・文化施設・金融機関・宿泊施設が立地しています。
- 用途地域はJR厚狭駅周辺に指定されています。
- JR厚狭駅南側では、土地区画整理事業による都市基盤整備が完了したものの、未利用地が多く、住宅の立地と都市機能の充実による土地の高度利用が期待されています。JR厚狭駅北側では、用途地域に指定している区域内において、宅地化が進んでいない一方、用途地域縁辺部において宅地開発が見られます。
- 公共施設の統廃合により、総合事務所、公民館、図書館、保健センターの機能を持つ厚狭地区複合施設が開設しました。
- 厚狭地域では、平成22年(2010年)の洪水の直接被害により閉店する店舗が見られます。
- JR厚狭駅北側のホテルの開業により、宿泊客等を対象とした新しい飲食店などが開業しています。

[厚狭地域位置図]



[厚狭地域の人口推移]



(資料:国勢調査)



## 2 地域住民の意見

地域住民の意見のポイントを整理すると、以下のとおりとなります。

注：それぞれの結果は、資料編に掲載しています。

### ●市民アンケート（平成 29 年度（2017 年度）実施）

〔平均値より満足度が低く、「特に重点的に改善に取り組む必要がある」項目〕

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| ① 空家等の管理及び抑制対策   | ⑤ 身近な道路の整備        |
| ② 病院などの医療福祉施設の充実 | ⑥ まちの防犯対策         |
| ③ 自然災害に対する防災対策   | ⑦ 公共施設の安全性・バリアフリー |
| ④ 身近な道路の安全性      | ※番号は満足度が低い順番      |

### ●ワークショップ意見（平成 30 年度（2018 年度）実施）

〔まちの将来の姿のまとめ〕

- |  |   |
|--|---|
| 〈交通・道路〉 <ul style="list-style-type: none"><li>● JR 厚狭駅の南北自由通路を工夫</li><li>● 交通の便の良さを活かす</li></ul>   | 〈住宅・住生活〉 <ul style="list-style-type: none"><li>● 子どもが楽しく暮らせるまち</li><li>● JR 厚狭駅の南北のまちづくりと交流</li><li>● JR 厚狭駅(南口)の開発促進</li></ul> |
| 〈産業・商業・観光・にぎわい〉 <ul style="list-style-type: none"><li>● JR 厚狭駅南に商業施設の誘致</li><li>● 道の駅や観光案内所の立地</li><li>● 一次産業の発展と農業地域の活性化</li><li>● 地産地消で健康であり続けられるまち</li><li>● イベントによる交流人口の増加</li></ul> | 〈コミュニティ・地域活動〉 <ul style="list-style-type: none"><li>● 市民が誇りを持ったまちづくり</li><li>● 高齢者が元気に活躍できるまち</li></ul>                         |
|  | 〈安全・安心〉 <ul style="list-style-type: none"><li>● 防災訓練など、自助・共助の意識を高める</li></ul>   |

〔キャッチフレーズ〕

- 人と人との交流を活発にし、市民が参画する“まち”づくり      ○ 田舎を活かしたまちづくり

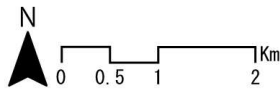
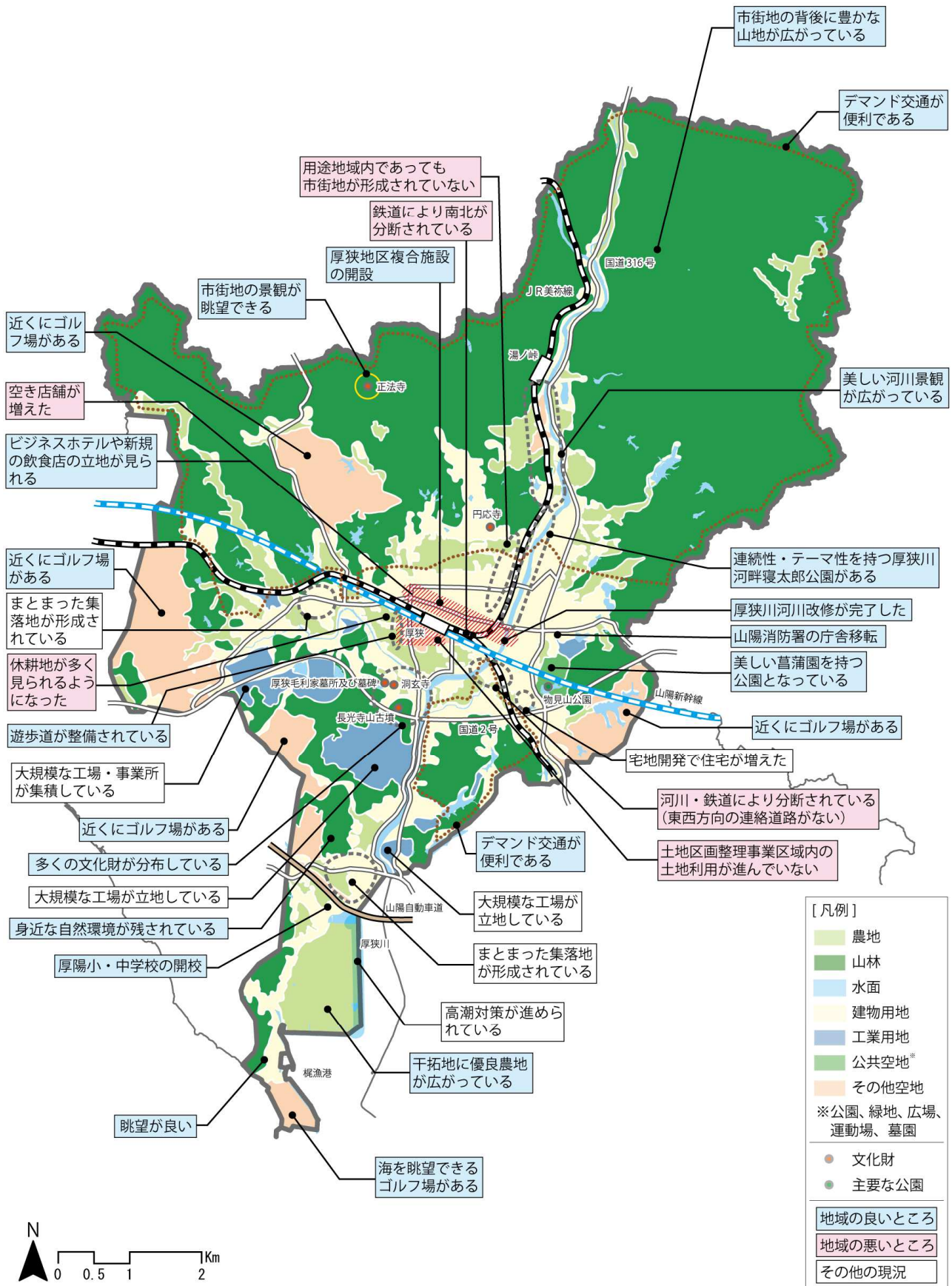
## 3 地域の特性と課題

厚狭地域は、多くの歴史的・文化的資源を持つ地域であり、JR厚狭駅を中心とするコンパクトな市街地や自然豊かな集落地の周囲を美しい田園風景が囲んでいます。なお、JR厚狭駅周辺では、市街地が南北に分断されており、駅北側に位置する商店街の店舗数の減少と駅南側の市街地形成（住宅や都市機能の立地）の遅れが問題となっています。

このような状況を踏まえ、地域の主なまちづくりの課題には次のようなものがあります。

- ◎ JR厚狭駅の南北をつなぐ連絡機能の強化
- ◎ JR厚狭駅南部地区における住宅・都市機能の誘導
- ◎ 既成市街地の空き家・空き地・空き店舗の活用
- ◎ 地域を囲む優良農地や丘陵地の保全
- ◎ 歴史的・文化的資源を活かしたまちづくりの推進

[厚狭地域の現況]

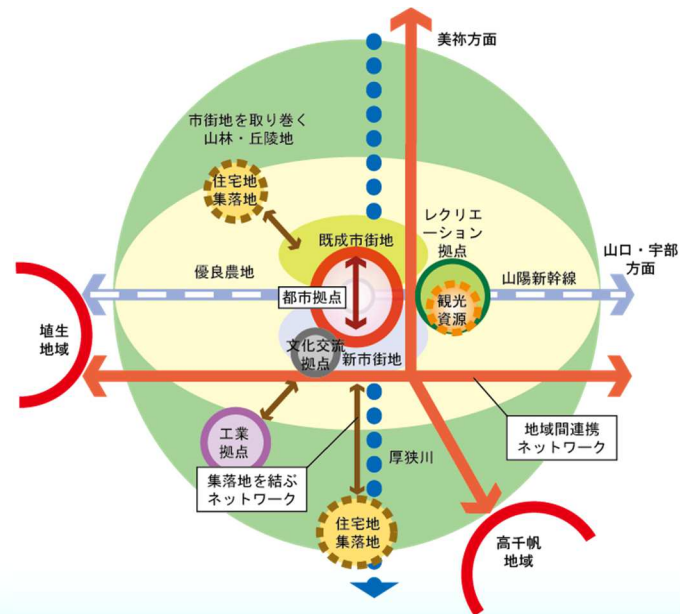


## 2) 地域のまちづくりの方針

厚狭地域では、多くの歴史的・文化的資源や美しい田園風景を保全し、新幹線駅を活かした市街地の創出を目指します。また、JR厚狭駅周辺を中心として農地と山林が取り囲む同心円状の都市構造を基本とし、郊外部に分布する住宅地や集落地、工業拠点、レクリエーション拠点、さらに、周辺地域へと放射状に連携するネットワークを形成します。

JR厚狭駅周辺においては、北側の既成市街地と南側の新市街地の一体性強化を図ることで、本市の都市拠点にふさわしい都市機能と住宅の誘導を進めます。

[厚狭地域の将来都市構造図]



### 【地域の将来像】

**駅を中心に交流が生まれる自然と歴史が共存するまち**

### 【地域のまちづくり方針】

#### 厚狭駅周辺における都市拠点にふさわしい都市機能の集積促進

新幹線駅という強みを活かし、JR厚狭駅の北側では、空き家・空き店舗の有効活用等による既成市街地の再生、南側では、生活利便施設や住宅の誘導による新市街地の形成により、都市拠点にふさわしい都市機能集積を図ります。また、各種イベントの開催やポケットパーク・広場の設置等により、多くの人々が行き交う駅前空間づくりを目指します。

#### 歴史的・文化的資源の保全活用と資源を巡る回遊性の向上

古墳時代から近世までの歴史の中で育み残されてきた史跡や建築物の保全を図るとともに、これらの歴史的・文化的資源を回遊できるネットワークの形成を図ります。また、歴史的・文化的資源周辺においては、それぞれが持つ歴史・文化や個性にふさわしい空間整備を図ります。

#### 良好な田園環境の保全とデマンド型交通の活用

JR厚狭駅周辺におけるコンパクトな市街地を維持し、周辺の優良農地や丘陵地の保全を図ります。また、点在する集落地においては、田園環境と調和するゆとりある居住環境の保全を図るとともに、デマンド型交通の活用により、生活利便性を図ります。



## 1 土地利用に関する方針

- JR厚狭駅周辺では、厚狭駅周辺まちづくり構想に基づき、交通結節点であるJR厚狭駅を中心として、行政・業務施設の集積を維持するとともに、商業業務施設や住宅・中高層マンション等の集積促進を図り、都市拠点にふさわしい土地利用形成を進めます。特に、都市基盤施設が整備された駅南部地区の未利用地については、良質な住宅や生活に必要なサービス機能を誘導するとともに、保育・医療等の福祉施設の集積を図り、子どもからお年寄りまで誰もが安心して生活できる居住環境の整備を進めます。
- 既成市街地内の空き家・空き地については、適切な管理や利活用を促進します。また、駅北側の空き店舗については、商店街や商工会議所と連携を図りながら、利活用を促進します。
- 駅北側の専用住宅地については、低層住宅を中心とした良好な居住環境の維持に努め、用途地域の指定のない区域の農村集落地については、周辺の営農環境と調和の取れた良好な居住環境の整備に努めます。
- 丘陵地に造成された大規模な工場・工業団地については、周辺の自然環境や居住環境と調和する産業空間の形成を図ります。このうち、山野井工業団地・新山野井団地では、既存企業の定着・育成に努めます。
- 市街地の周辺に広がる優良農地については、農地がもつ生産、環境保全、防災などの多面的機能の保全を図ります。また、市街地の背後に広がる山地・丘陵地については、良好な自然環境を保全するとともに、自然散策の場等として保全・活用を図ります。

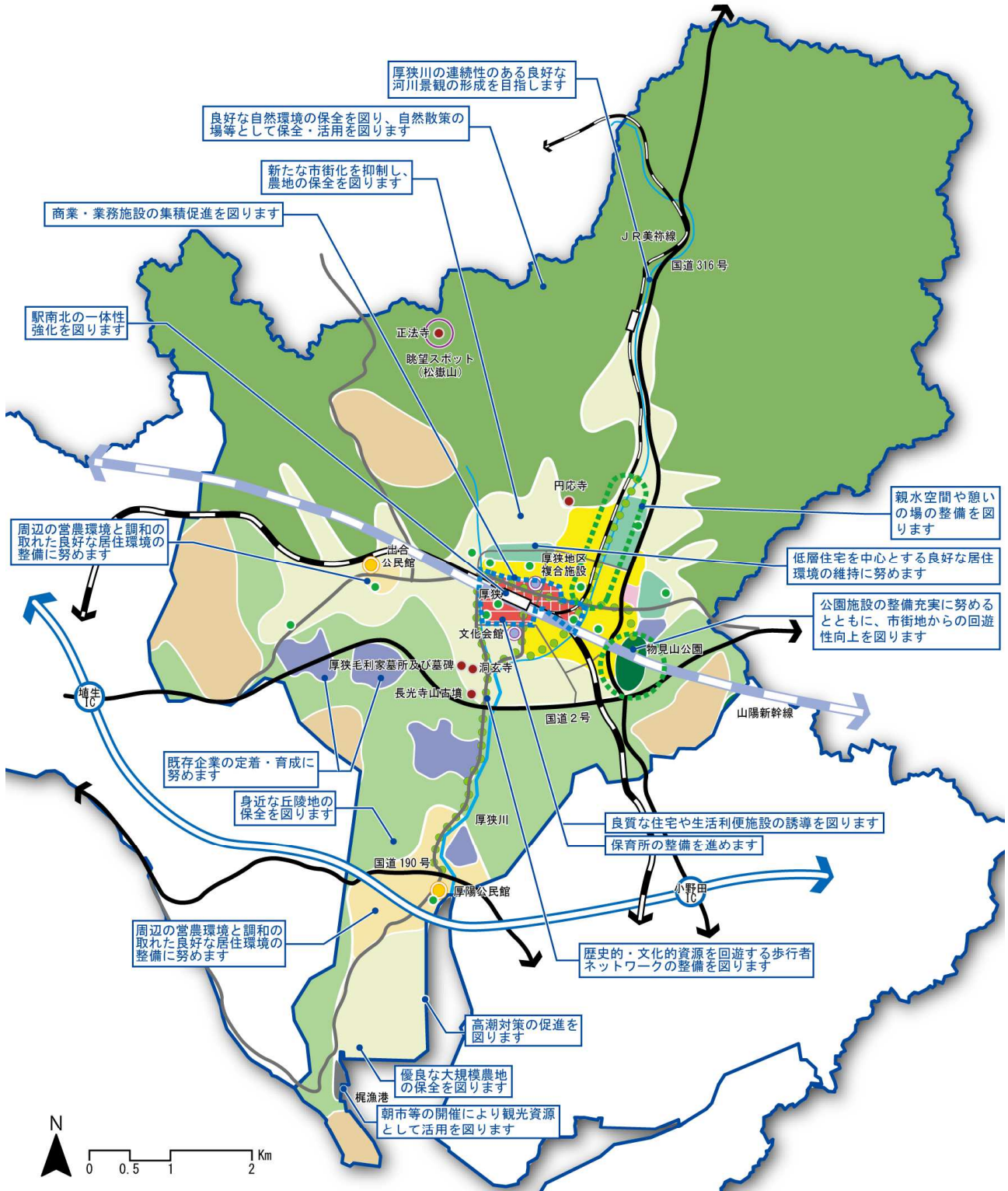
## 2 交通体系に関する方針

- JR厚狭駅は、円滑な乗継が可能となるように交通事業者と連携を図り、利便性の高い公共交通サービスの構築を目指します。また、バリアフリー化及び南北連絡機能強化の検討を進め、安全性・利便性の高い施設整備を図ります。
- 市街地内の主要経路における歩道の設置、公園・緑地、歴史的・文化的資源を回遊する自転車・歩行者空間の整備を図ります。
- 厚狭地区の公共交通不便地域において運行しているデマンド型交通の利用促進を図り、利用実態に合わせてサービス内容の改善を検討します。
- 利便性の高い市街地形成を図るため、市街地の骨格となる道路の整備促進を図りますが、市街化の見込みが低い郊外部に配置された都市計画道路については、今後、住民との合意形成、関係機関との調整を図りつつ、計画の見直しも検討します。

## 3 都市環境に関する方針

- 市街地内の緑の連続性や市街地から公園までの回遊性を活かした緑のネットワーク、そして厚狭川における水辺のネットワークの形成を図り、各市街地を緑や水辺がつなぐ都市構造を創出します。
- 旧山陽道の街並みや厚狭毛利家ゆかりの史跡などの地域固有の歴史的・文化的資源を活用し、テーマ性やストーリー性を持たせた回遊ネットワークの整備充実を図ります。
- 物見山公園では、散策路の整備に努めるとともに、市街地から公園までの回遊性を高め、より多くの人々に利用される公園づくりを進めます。また、既存の公園については、より多くの人々に利用されるよう、利用者のニーズに対応した利用方法や維持管理方法により、住民主体による公園づくりを進めます。
- 市街地内の住宅や商業施設が集積する地域においては、下水道等の都市基盤整備を進め、良質な生活環境を促進します。
- 厚狭川については、防災面、環境面で必要となる対策を考慮しながら、親水空間の整備や憩いの場の整備等を行うとともに、連続性のある良好な河川景観の形成を目指します。

[厚狭地域のまちづくり方針図]



[凡例]

- |   |   |   |  |
|---|---|---|--|
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:yellow; border:1px solid black;"></span> 一般住宅地     | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:blue; border:1px solid black;"></span> 内陸工業地           | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; border:1px dashed green; border-radius:50%;"></span> 拠点となる緑                             | <span style="display:inline-block; width:15px; border-bottom:2px dashed blue;"></span> 鉄道（新幹線） |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightgreen; border:1px solid black;"></span> 専用住宅地 | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:darkgreen; border:1px solid black;"></span> 山地         | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:green; border-radius:50%;"></span> 近隣公園                                | <span style="display:inline-block; width:15px; border-bottom:2px solid black;"></span> 鉄道      |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:red; border:1px solid black;"></span> 複合業務市街地      | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightgreen; border:1px solid black;"></span> 丘陵地       | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:green; border-radius:50%; border:1px solid black;"></span> 街区公園        | <span style="display:inline-block; width:15px; border-bottom:2px solid blue;"></span> 高速自動車道路  |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightpink; border:1px solid black;"></span> 商業集積地  | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:darkgreen; border:1px solid black;"></span> 公園（地区公園以上） | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:red; border-radius:50%; border:1px solid black;"></span> 文化財           | <span style="display:inline-block; width:15px; border-bottom:2px solid black;"></span> 主要幹線道路  |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:orange; border:1px solid black;"></span> 農村集落地     | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightorange; border:1px solid black;"></span> ゴルフ場     | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:yellow; border-radius:50%; border:1px solid black;"></span> 地域コミュニティ拠点 | <span style="display:inline-block; width:15px; border-bottom:2px solid gray;"></span> 幹線道路     |
| <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:lightyellow; border:1px solid black;"></span> 農地   |   | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:purple; border-radius:50%; border:1px solid black;"></span> その他主要な施設   | <span style="display:inline-block; width:15px; border-bottom:2px solid gray;"></span> 補助幹線道路   |
|   |   | <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; border-bottom:2px dashed green;"></span> 歩行者ネットワーク                                      |  |

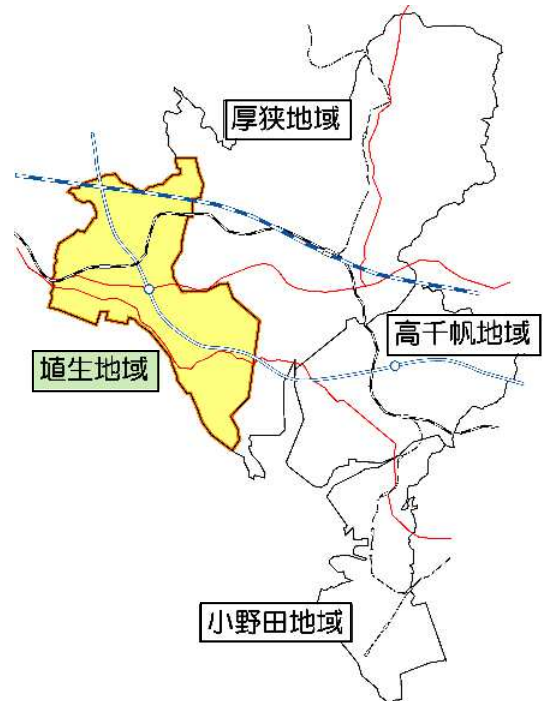
## (4) 埴生地域

### 1) 埴生地域

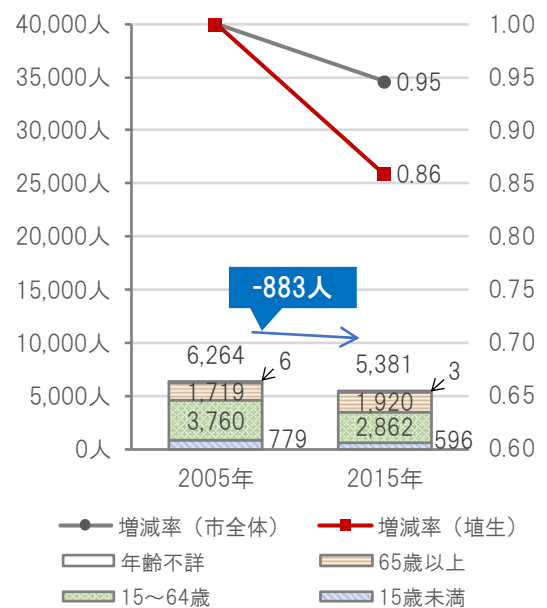
#### 1 地域の現況

- 埴生地域では、市の平均以上に人口が減少しています。
- 主な市街地は埴生漁港周辺と海岸沿いに形成され、その背後に山林が広がっています。
- 漁港周辺の市街地は、道路が狭く、建物が密集した状態となっています。
- 地域内に商業施設や医療施設などの生活関連施設が少ないことが問題となっていますが、その一方で、観光農園、飲食施設などの観光資源は数多く分布しています。
- 地域住民のコミュニティの場となる支所と公民館を兼ね備えた埴生地区複合施設の整備が進められています。
- 前場川や埴生港海岸において、高潮対策事業が進められています。

[埴生地域位置図]



[埴生地域の人口推移]



(資料:国勢調査)



## 2 地域住民の意見

地域住民の意見のポイントを整理すると、以下のとおりとなります。

注：それぞれの結果は、資料編に掲載しています。

### ●市民アンケート（平成29年度（2017年度）実施）

[平均値より満足度が低く、「特に重点的に改善に取り組む必要がある」項目]

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| ① 病院などの医療福祉施設の充実 | ⑤ 公共施設の安全性・バリアフリー |
| ② 空家等の管理及び抑制対策   | ⑥ 鉄道(駅)の利用しやすさ・本数 |
| ③ 路線バスの利用しやすさ・本数 | ⑦ 下水道の整備          |
| ④ 買い物の便利さ        | ⑧ まちの防犯対策         |

※番号は満足度が低い順番

### ●ワークショップ意見（平成30年度（2018年度）実施）

[まちの将来の姿のまとめ]

- |   |   |
|---|---|
| 〈交通・道路〉 <ul style="list-style-type: none"><li>● 交通の便がよいまち</li></ul>   | 〈コミュニティ・地域活動〉 <ul style="list-style-type: none"><li>● 若者や子どもが住み、活躍できるまち</li><li>● 高齢者がやすらげ、住民同士が助け合っているまち</li><li>● 地域の行事が充実し、子どもから高齢者まで楽しく過ごせるまち</li><li>● かけがえのないまちを誇りに思い、自慢できるふるさとづくり</li><li>● 街の魅力を全国に発信し、他地域と交流するまち</li></ul> |
| 〈産業・商業・観光・にぎわい〉 <ul style="list-style-type: none"><li>● 病院や商店等が充実したまち</li><li>● 観光資源や特産品を活かした交流人口が増加するまち</li><li>● 雇用が生まれるまち</li><li>● 埴生干拓地の利用促進</li></ul> | 〈安全・安心〉 <ul style="list-style-type: none"><li>● 災害に強いまち</li></ul>   |
| 〈住宅・住生活〉 <ul style="list-style-type: none"><li>● 景観や自然豊かで子どもが住みやすいまち</li><li>● 希望や将来性のあるまち</li><li>● 生活環境の向上、安心して暮らせるまち</li><li>● 自然と共存したまち</li></ul>       |   |

[キャッチフレーズ]

- |                              |                           |
|------------------------------|---------------------------|
| ○ 若者が住みたくなる町（安心・安全、魅力ある町づくり） | ○ 埴生の景観を最大限に生かした魅力ある町づくり  |
| ○ 家族のような思いやりのあるまちづくり         | ○ 子供から高齢者までみんなが主役の活気のあるまち |

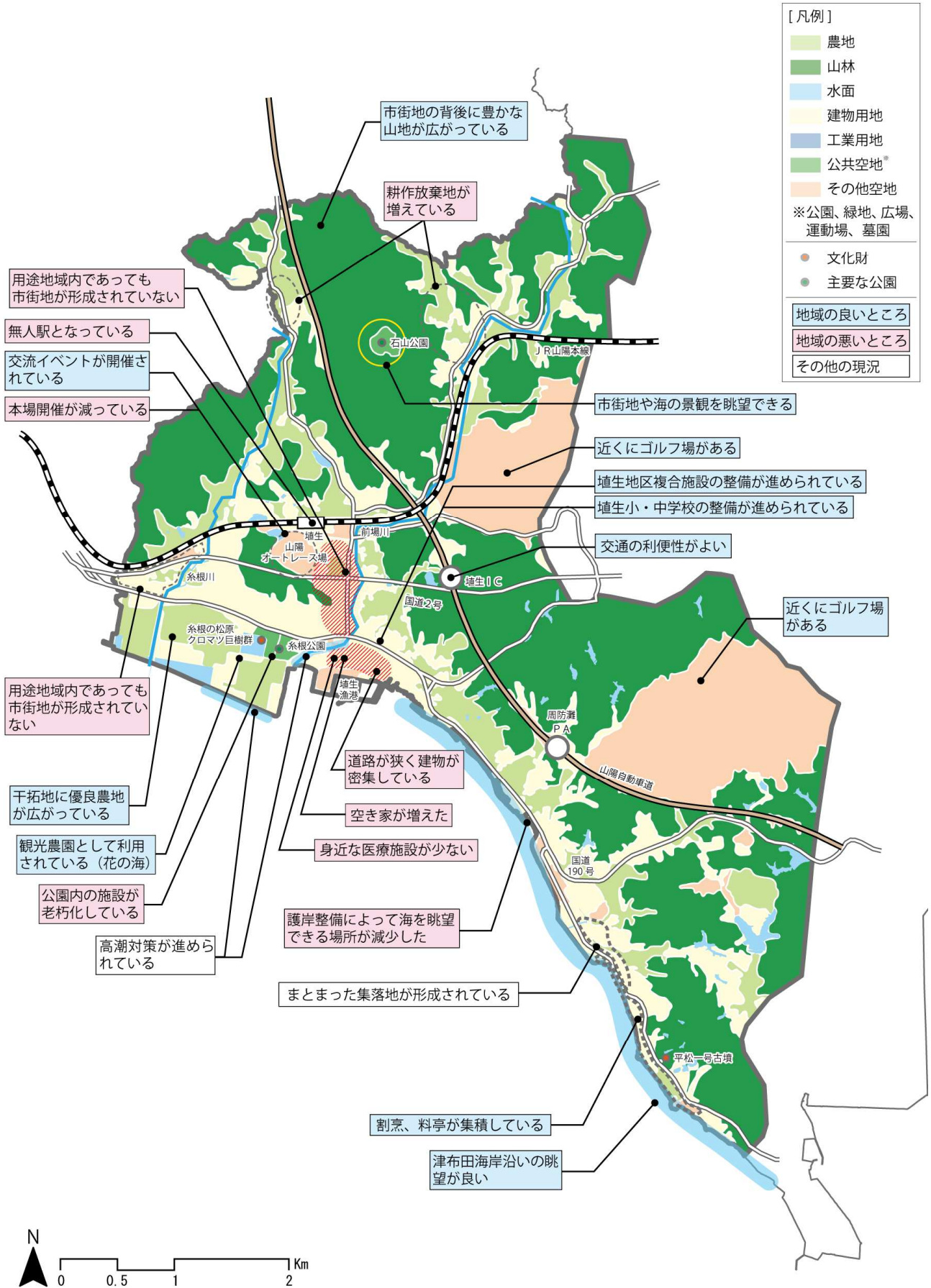
## 3 地域の特性と課題

埴生地域は、海岸に面して市街地や集落地が分布し、その背後に山林が広がる都市構造となっています。海岸沿いの飲食施設や観光施設には多くの人々が訪れていますが、回遊性の面での充実が必要とされています。

このような状況を踏まえ、地域の主なまちづくりの課題には次のようなものがあります。

- ◎ 地域内の観光資源のネットワークの形成
- ◎ 生活利便性の向上につながる都市機能の誘導と交通ネットワークの維持
- ◎ 密集した市街地内における道路の整備や空き家・空き店舗の除却
- ◎ 海岸、山林、優良農地の保全

[埴生地域の現況]



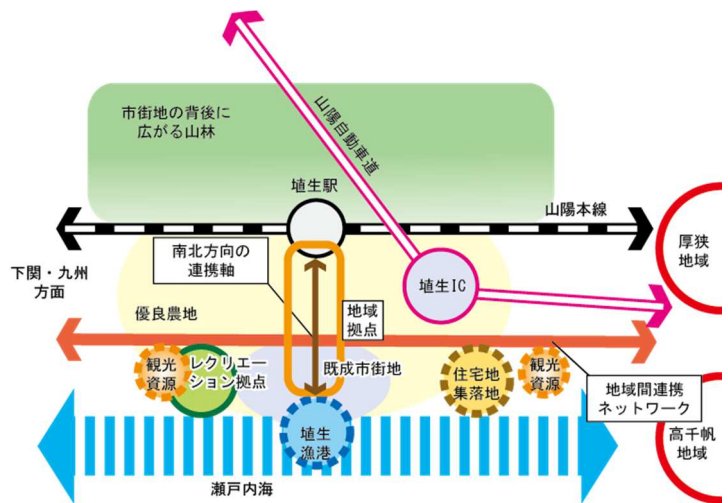
## 2) 地域のまちづくりの方針

埴生地域では、美しい海岸の眺望と多くの観光資源を活かして、連続性、回遊性の高い市街地の創出を目指します。

国道190号沿いの既成市街地の背後に山林が広がる都市構造を基本とし、JR埴生駅から埴生漁港までの南北方向の連携軸を強化することによって、地域の中心となる市街地を形成します。

さらに、この市街地を中心として、海岸沿いの集落や様々な観光資源をつなぐネットワークを形成し、海岸沿いに点在する施設や集落が一体的に機能するような都市構造の形成を進めます。

[埴生地域の将来都市構造図]



### 【地域の将来像】

**美しい景観と自然を守り地域の活力と交流を育むまち**

### 【地域のまちづくり方針】

#### 観光資源の一体性を強化するためのネットワーク形成

国道190号沿いの観光資源を積極的に活用するため、JR埴生駅や国道2号からアクセスする道路の整備を図ります。また、公園、観光農園、飲食施設の一体性を強化するため、これら施設間を連絡するネットワークの形成を図ります。

#### 美しい海岸と山林の保全

海岸沿いの道路については、美しい海岸を眺望できる空間づくりを進めます。また、地域北側に広がる山林について、市街地から眺望される景観の保全を図ります。

#### 住みやすい既成市街地の形成と緑豊かな居住環境の保全

埴生地区複合施設周辺では、道路整備や計画的な公共下水道整備を進め、快適な生活空間の形成を図ります。また、北側の地域では、周辺の農地との調和に配慮しながら、居住環境の保全を図ります。



## 1 土地利用に関する方針

- 地域のコミュニティ拠点施設である埴生地区複合施設を核として、医療・福祉・商業施設等の生活利便施設の維持・確保に努めます。
- 既成市街地内の空き家・空き地については、適切な管理や利活用を促進します。また、埴生漁港周辺の密集した市街地については、道路整備や空き家・空き店舗の除却等による不燃化を促進し、防災上の安全性に配慮した地域づくりを進めます。
- 用途地域の指定のない区域の農村集落地については、周辺の営農環境と調和の取れた良好な居住環境の整備に努めます。
- 市街地の周辺に広がる優良農地については、新たな市街地を抑制するとともに、農地がもつ生産、環境保全、防災などの多面的機能の保全を図ります。また、市街地の背後に広がる山地・丘陵地については、良好な自然環境を保全するとともに、自然散策の場等として保全・活用を図ります。

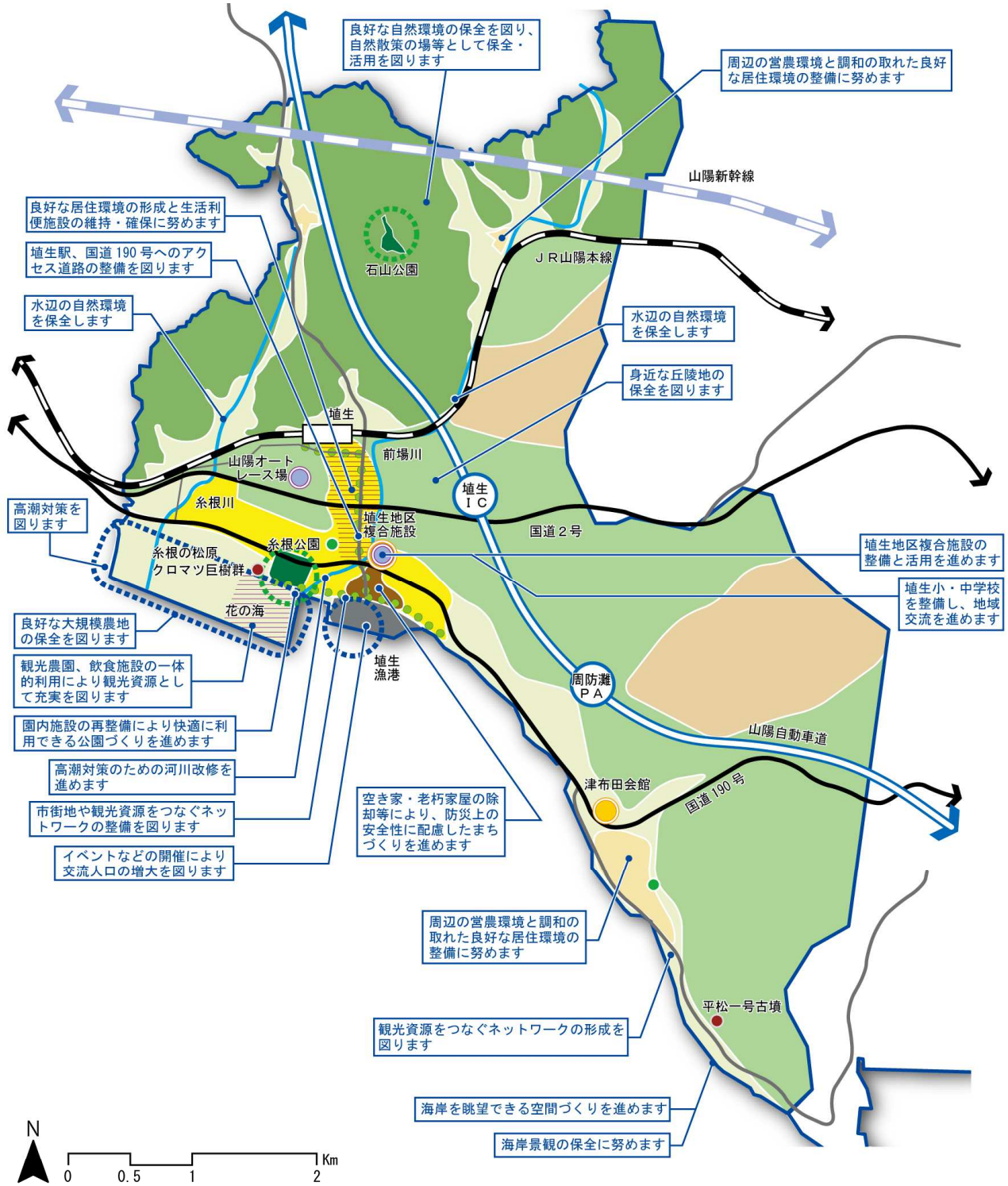
## 2 交通体系に関する方針

- JR埴生駅周辺から埴生漁港までを連絡する道路については、安全で円滑な交通環境の整備促進を図ります。また、市街地内の主要な移動経路における歩道の整備を図ります。
- 都市拠点や地域拠点を結ぶ利便性の高い公共交通サービスの構築を目指すとともに、公共施設や生活利便施設への移動を確保するため、公共交通を維持します。

## 3 都市環境に関する方針

- 郡・津布田海岸の連続性を活かした水辺のネットワークについては、道路沿いで海岸を眺望できる空間づくりを進めるとともに、防災面・環境面も考慮しながら、美しい海岸景観の保全を目指します。
- 糸根公園では、市指定天然記念物である「糸根の松原」の保全に努めるとともに、利用者のニーズに対応した園内施設の再整備など、地域住民がより快適に利用できる公園づくりを進めます。また、その他の既存の公園についても、より多くの人々に利用されるよう、利用者のニーズに対応した利用方法や施設の整備充実を努めます。
- 市街地内の住宅や商業施設が集積する地域においては、下水道等の都市基盤整備を進め、良質な生活環境を促進します。
- 海岸、河川沿岸、山林付近においては、自然災害に対する防災・減災対策を進め、安心な市街地形成を図ります。

[埴生地域のまちづくり方針図]



[凡例]

- |       |            |            |           |
|-------|------------|------------|-----------|
| 一般住宅地 | 山地         | 拠点となる緑     | 鉄道（新幹線）   |
| 専用住宅地 | 丘陵地        | 街区公園       | 鉄道        |
| 農村集落地 | 公園（地区公園以上） | 文化財        | 高速自動車道路   |
| 農地    | ゴルフ場       | 地域コミュニティ拠点 | 主要幹線道路    |
| 漁村集落地 | その他施設用地    | その他主要な施設   | 幹線道路      |
|       |            |            | 河川        |
|       |            |            | 歩行者ネットワーク |

## (5) 地域間連携の方針

### 1) 地域特性に応じた都市機能の配置

小野田地域・高千帆地域・厚狭地域・埴生地域それぞれの地域において市民が快適で便利な生活を送ることができるよう、地域の特性やまちづくりの方向性を踏まえながら、適切な都市機能の配置を図ります。さらに、都市拠点を中心に都市機能がコンパクトに配置され、各地域が相互に連携・補完できるような都市構造の構築を目指します。

### 2) 地域間交流を促す拠点とネットワークの整備

各地域における交流・レクリエーションの拠点の整備・充実により、地域間交流の機会の増大を図ります。さらに、緑や水辺の連続性を活かして、四つの地域間、そして分散する拠点間をつなぐネットワークの整備を図ります。

### 3) 地域間を連携する「地域連携軸」の強化

四つの地域が一体的に発展することを目指して、地域間の連携強化を図るため、「地域連携軸」を担う国道2号、国道190号、県道小野田山陽線、小野田湾岸道路、JR山陽本線、JR小野田線の整備・充実に努めます。また、鉄道関連施設の改善や公共交通不便地域への対応なども検討しながら、自家用車を使わない人も便利に生活できる社会の構築を目指します。

[地域間連携方針図]

